

特別企画

中小企業のためのリスクマネジメントセミナー

事例に学ぶ危機に強い組織づくり リスク感性の高い会社を目指して

中小企業は多くのリスクに晒されながら生き残りをかけた経営を強いられており、いまや、リスク感性の鈍い会社は生き残れない時代にあるといわれます。

しかし、リスクマネジメントについては重要であることは分かっているが、学ぶチャンスがなく、先延ばしになってしまいがちなのが現状です。

今回は、日本人の苦手な危機管理にポイントを絞り、ニュースで広く知られた事件や事故を取り上げながら、危機に強い会社づくりについて学びます。

- 1. 中小企業を取り巻くリスク
- 2. ケーススタディ
 - ・ 山岳遭難はなぜ多発するのか
 - ・ 口蹄疫はなぜ広まったのか
 - ・ 中学生ボート転覆事故はなぜ起きたか
- 3. 中小企業こそ危機管理が求められる

< 講師 >

NPO 東海リスクマネジメント研究会

理事長 彦坂高司

副理事長 菰田宜久

理事 平野喜久

日時: 2010年 11月 11日 18:30 ~ 20:00

場所: 後藤会計事務所 (0533-84-6068)

〒442-0842 愛知県豊川市蔵子6丁目3-7

参加費: 500円 (資料代として)

主催: NPO 東海リスクマネジメント研究会

(問合せ先: 0533-85-9955 中村)

セミナー参加申し込み (FAX 0533-85-9955)

申し込み締め切り 11月 8 日

会社名			電話番号	
			FAX番号	
			E-mail	
参加者名	部署名		部署名	